

受け継ぐ わざと

職人の技と最新の技術、
人への思いを掛け合わせ
豊かな木造空間を作り出す

株式会社山大（石巻市）



住宅資材事業部仙台支店
千葉圭一さん
kenichi Chiba



木の特性を生かした
宮城の地に根付かせて
実直な空間づくりを

スギの植林から、製造・加工、設計、施工、アフターフォローまで、建物づくりの全てを一貫して担い、木を生かした空間づくりに取り組んでいる株式会社山大。創立から58年、工期短縮や低コストのニーズに応えるプレカット事業を拡大させ、住宅や学校、老人ホームなど多種多様な木造建築を生み出している。

そんなもののづくりの現場で働くのが、千葉圭一さんと本田浩樹さん。入社23年目の千葉さんは設計図面を元に木材のプレカット入力業務や寸法チェックを担うCAD・CAM管理センターに長

だけではなく、良質な木材を多くの建設現場へ供給する企業としても宮城の建設業界をけん引している。

そんなものづくりの現場で働くのが、千葉圭一さんと本田浩樹さん。入社23年目の千葉さんは設計図面を元に木材のプレカット入力業務や寸法チェックを担うCAD・CAM管理センターに長

ムなど多種多様な木造建築を生み出している。後輩である本田さんは、10年以上机を並べた。その人柄を「まっすぐで根性がある頑張り屋」と語り、「一つ一つの仕事を深く掘り下げて、絶対に仕事をおろそかにしない眞面目な人」と信頼を置いている。



データ通りに切り出される木材。その寸法に狂いがないか、>
より精度を高めるために人の目による確認も怠らない



開発生産部 CAD・CAM 管理センター 主任
本田 浩樹さん
hiroyuki Honda



△ CAD データのミス一つで現場の進行に不具合が生じてしまう。そのため本田さんは「間違いないデータづくりに注力している」と語る



□所在地／石巻市潮見町2-3(本社) □代表取締役／高橋 譲介 □資本金／11億318万円 □設立／1964年 □従業員数／86人(2022年3月現在)
□事業内容／国産材製材、プレカット加工、住宅資材販売、住宅建築、不動産売買・仲介・賃貸事業、山林の伐採・植栽事業など
TEL 0225-93-1111 http://www.yamadai.com/



建物づくりの原点ともいえるCADでの図面製作。求められるのは、お客様からの要求を正確に読み取って図面化し、ミスのないデータをプレカット工場へ送ること。加えて、スピードでかつお客様の期待に応える創意工夫も必要だという。CADの操作がうまいだけでは「プロ」とは呼べないのだ。「私は上司から『CADに使われるのではなく、CADを使えるようになりなさい』と教わりました。それは自分で考え抜いて操作すること。さらに自分の考えた提案を図面に織り交ぜることで、お客様とのよりよい着地点に

つながります」と語る千葉さん。本田さんは千葉さんからの指導を振り返り、「お客様が求めていることを第一に考えることが大切」だと語る。「忙しくて精度がおろそかになりがちなときこそ、お客様や現場の職人が求めているものは何かと考える。千葉さんは常にそうした仕事の本質を教えてくれました」

自身の修練だけでなく
どんな要求にも応える
チームづくりに尽力を



△ 現場の大工や職人から、建物づくりの真髄を見聞きしてきた千葉さん。その学びを書き留めていたノートは東日本大震災の津波により流出。しかし大切なことは先輩から後輩への指導で受け継がれていく

不安定な世界情勢やウッドショックなどの影響で建築資材の値段が高騰する現在。建設業界の状況は依然として厳しいが、山大の未来を担う2人は自分自身のアップデートしながら先を見据える。本田さんが目指すのはチーム全体のスキルアップだ。「近年、様々な物件を手掛けることが増えてきました。その一方で、大工や職人の数は減少しています。そんな中で、大工の代わりにもなれるよう、どんな要求にも応えることができる人になりたい。そのためにも自分自身だけではなく、CAD・CAM管理センター全体の



株式会社山大